

2 基本目標と重点的な環境目標

本計画では、望ましい環境像『豊かな水と緑を守り育て 未来へつなぐ 人と環境にやさしいまち ざま』を実現するための目標として、6つの「基本目標」を設定します。さらに、各基本目標には、望ましい変化の傾向や達成すべき数値を表す「重点的な環境目標」を設定することにより、環境施策を推進することによる効果を示すとともに、基本目標の達成状況の目安としても利用します。なお、「重点的な環境目標」には、「市が率先して取り組む目標」と「市民・事業者が自主的に取り組む目標（※印で表記）」を設定します。

望ましい環境像

豊かな水と緑を守り育て 未来へつなぐ 人と環境にやさしいまち ざま

基本目標1 【自然環境】
豊かな自然環境の保全と創造を図り、自然の恵みを身近に感じることのできるまちを目指します。

基本目標2 【都市環境】
自然や歴史・文化と融合した美しく魅力あふれるまちを目指します。

基本目標3 【循環型社会】
循環型社会を形成し、環境負荷の少ないまちを目指します。

基本目標4 【生活環境】
良好な生活環境の創造を進め、快適で安心して暮らせるまちを目指します。

基本目標5 【地球環境】
低炭素社会を構築し、環境負荷の少ないまちを目指します。

基本目標6 【環境教育・学習】
ライフステージに応じた環境教育・学習、情報提供の機会の拡充を目指します。

重点的な環境目標1

環境指標	基準値	目標
都市公園の面積（市民一人あたり）	（平成24年度） 4.8㎡	（平成34年度） 5.3㎡
市内における地下水採取量（地下水量の保全）	（平成23年） 13,800,000 m ³ 注1	基準値より減少

※自然に親しんだり、市内の自然環境の保全と創造に取り組みます。【市民取組指標注2】緑化イベント、自然観察会などへの参加状況
○「都市公園の面積（市民一人あたり）」の目標は、「座間市緑の基本計画（計画期間：平成25年度～34年度）」による。

重点的な環境目標2
環境指標・目標
自然的・歴史的景観の保全及び都市的景観の創出、歴史的文化的遺産の保全に取り組みます。
豊かな自然環境を活かした、自然と共存する美しいまちづくりを進めます。
※市内で実施される美化活動、清掃活動に積極的に参加します。【市民取組指標】まち美化活動などへの参加状況

重点的な環境目標3

環境指標	基準値	目標
一人一日あたりの家庭ごみの排出量注3	（平成22年度） 689g	（平成33年度） 基準値より20g減少
リサイクル率	（平成22年度） 31.8%	（平成33年度） 約40%

※ごみの排出ルール（出し方・分別の仕方）を徹底します。【市民取組指標】資源物排出状況
○「一人一日あたりの家庭ごみの排出量」と「リサイクル率」の目標は、「一般廃棄物処理基本計画（計画期間：平成25年度～39年度）」による。

重点的な環境目標4

環境指標	基準値	目標
生活環境に関する苦情を解決した割合注4	（平成24年度） 95%	（平成32年度） 100%
騒音注5に係る環境基準達成率	（平成24年度） 100%	維持

※市内の生活環境に配慮して行動します。【市民取組指標】市街化区域の公共下水道接続状況

重点的な環境目標5

環境指標	基準値	目標
一世帯あたりの電力使用量（年間）注6	（平成24年度） 3,450kWh	基準値より減少

再生可能エネルギー導入促進に向けた取り組みを進めます。
※低炭素社会の構築を意識した取り組みを進めます。【市民取組指標】電気自動車、太陽光発電設備の導入状況

重点的な環境目標6

環境指標	基準値	目標
市ホームページや広報誌による環境に関する情報の発信回数	（平成24年度） 119回	基準値より増加

市民・事業者、特に児童・生徒の環境保全意識の向上を図ります。
※環境教育・学習、環境に関する生涯学習の機会に積極的に参加します。【市民取組指標】学習会、自然観察会などへの参加状況

注1 平成24年は、地下水採取井戸のうち市営水道の第3水源が耐震工事のために稼働を停止していたことから、平成23年の「市内における地下水採取量」を基準値とした。
 注2 「市民・事業者が自主的に取り組む目標（※印で表記）」の取組状況を把握するための代表的な指標
 注3 一人一日あたりの家庭ごみの排出量 = {家庭系ごみ排出量（可燃ごみ+不燃ごみ+粗大ごみ+資源物+直接搬入ごみ）+集団資源回収量} / （人口（人）×365（日））
 注4 生活環境に関する苦情を解決した割合 = 生活環境に関する苦情の解決件数 / 生活環境に関する苦情件数、生活環境に関する苦情は、「大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下、悪臭、その他」に関する苦情
 注5 道路に面する地域以外の地域における騒音（自動車交通騒音、航空機騒音は含まない。）
 注6 一世帯あたりの電力使用量（年間） = 電力使用量（年間） / 契約口数、電力使用量（年間）と契約口数の数値には、小規模事業所などを含む。